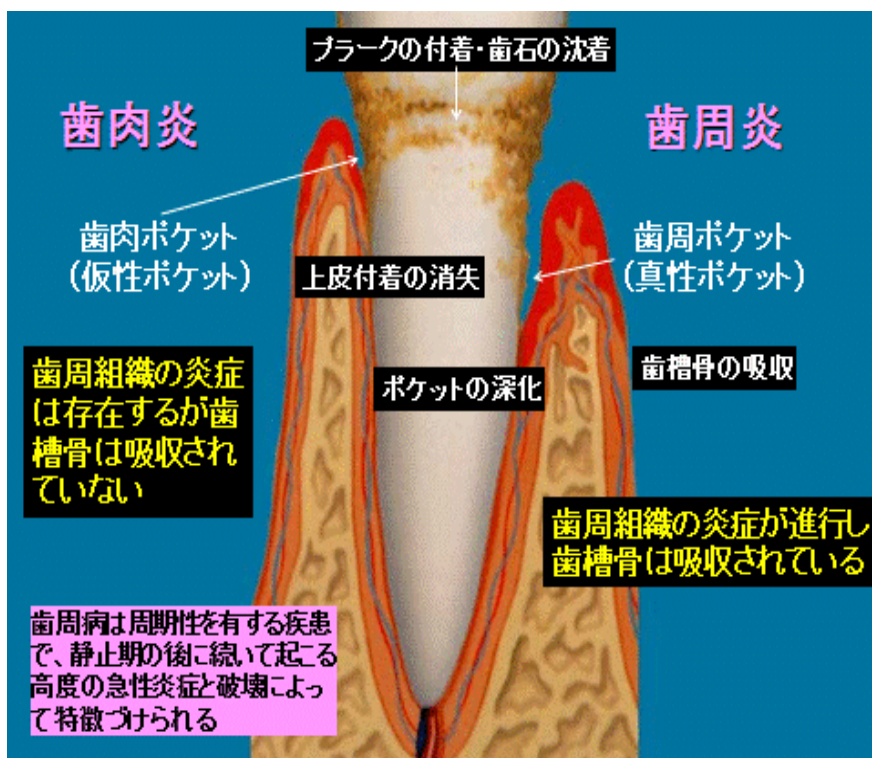


唾液による歯周病検査を受けてみませんか？

歯周病とは…

歯周病菌の感染により歯肉や歯槽骨を傷害する病気です。
炎症の静止期では、**歯肉が赤く腫れ軽く出血**しますが自覚症状はありません。
急性炎症を起こすと**歯肉に膿が貯まり、大きく腫れ、痛み**が出ることがあります。
進行すると歯槽骨が吸収し**歯がぐらぐら**します。
糖尿病や心臓・血管系疾患の管理や進行に影響を与えます。
歯周病は、**早期発見・早期治療**することが重要です。



唾液による歯周病検査とは…

唾液中の**ヘモグロビン (Hb)** と**乳酸脱水素酵素 (LDH)** を測定するものです。

Hb

歯肉から出血が起こると唾液中の赤血球が遊出します。さらに、赤血球が溶血し、ヘモグロビンが唾液中に出てきます。

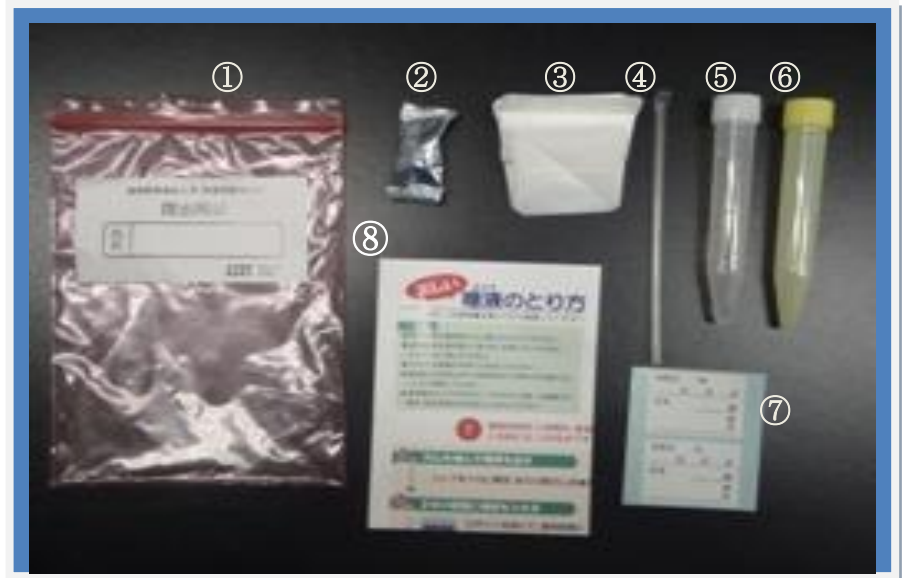
LDH

人体の臓器の細胞内に分布している酵素で、人体の臓器に異常があると細胞外に出てきます。歯周組織が破壊されると唾液中に乳酸脱水素酵素が出てきます。

学校で行う歯科検診を除くと成人になってからは検査を受ける機会がほとんどありません。そこで**歯周病検査を簡単にできないか**という事で開発された検査です。

唾液による歯周病検査は、次の検査キットを使用します。

- ① 提出用袋
- ② 無糖ガム
- ③ コップ
- ④ スポイド
- ⑤ 透明容器(液体入り)
- ⑥ 黄色容器
- ⑦ 氏名ラベル(2枚)
- ⑧ 説明書



具体的な唾液の採り方

- (1) お手洗いにあるコップを使い、口内を軽く水ですすいでください。
- (2) ②の**無糖ガム**を噛みながら唾液の分泌を促します。5分程度噛みながら、その間に出る唾液をその都度③のコップに出します。
- (3) ③のコップの底面が浸るくらい(約 5 ml)唾液をためてください。
- (4) 唾液がたまったら、④のスポイドを使い、⑤の透明容器に唾液を1滴(約 50 μ l)入れてキャップをしっかり締めます。
- (5) コップに残った唾液を、⑥の黄色容器の半分程度まで入れてキャップをしっかり締めます。
- (6) ①の提出用袋に名前を記入し、容器を2本入れて受付に提出します。

【ご注意ください】

- ◆ 唾液を採る2～3時間前は飲食や歯磨きをしないでください。
- ◆ 唾液の提出までに時間がかかる場合(2時間以上)は冷蔵庫に保管してください。
- ◆ 唾液を採る際、市販のガムは使用しないでください。
- ◆ 透明容器内の液は飲めません。手に付いた時は、水で洗い流してください。
- ◆ 入れ歯の方は、正しい数値が出ない可能性があります。

★この検査は、検査を行った時点での歯周病の活動性を調べるスクリーニング検査です。

★検査の結果が「要精密検査」の場合は、歯科医院を受診し、歯周病検査やレントゲン検査などの精密検査を受けましょう。

★検査結果が良好でも、普段から気になる症状がある場合は、歯科医院を受診しましょう。

★歯周病の予防管理で定期的に受診されている場合は、引き続き受診しましょう。

80歳になっても20本以上自分の歯を保とう！